



ジェネレーター交換(ペースメーカー電池交換)術を受ける患者様へ(No1)

氏名(@PATIENTNAME)様

担当医師() 受け持ち看護師()

暦日	/ ()		/ ()		/ ()	
病日	手術前日まで		当日(手術前)	当日(手術後)	手術後1日目	
達成目標	ペースメーカー植込み術に対して理解ができ、心身ともに安心して手術を受けられる。			気分が悪いときは主治医や看護師に遠慮なく伝えることができる。創部痛、創出血、ペースキング・センシング不全、自覚症状出現時に対処を受ける事ができる。		
治療 処置 薬剤 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 持参された内服薬を確認させて下さい。 薬は、手術前日の夕方よりお預かりいたします。 ☆ワーファリン(/)より中止 (/)より再開 ☆糖尿病薬 (/)より中止 (/)より再開 手術前日に首から下、上半身の毛を剃ります。 2日以上排便のない方は浣腸などを行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 朝の薬は〇8時に服用します。〇服用しません。 ☆手術は(:)頃からの予定です。 手術着とT字帯に着替えます。()手から点滴を行います。手術開始30分前から、抗生剤の点滴を行います。 手術1時間ほど前から、おしっこの管を入れさせて下さい。 指輪・ヘアピン・時計・眼鏡等ははずしてご家族にお渡し下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰宅後、心電図のシールを貼り、体温・血圧などを測ります。血圧計は3時間後まで1時間毎に測らせて下さい。 点滴は持続で行います。手術後、5時間後に抗生剤の点滴を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 心電図モニターを付けます。 血圧は1日2回測ります。体温・脈拍は適宜測ります。 傷の消毒とガーゼ交換を行います。 抗生剤の点滴を朝・夕の1日2回行います。 	
検査	採血(/) 胸部X線(/) 心電図(/) 心エコー(/)				ペースメーカーチェックがあります。 採血 胸部X線 心電図	
活動 安静度	・(病院内/病棟内/ベッドサイド/ベッド上)まで動けます。			部屋が変わることがあります。ベッド上安静で起き上がる事はできません。		ベッドの上で自由に過ごせます。
食事	()カロリー・塩分7g その他()		朝食は〇食べられません。〇半分食べられます。 ・水分は手術の1時間前の()時までで飲めます。		・水分は手術後より飲んでかまいません。 ・食事は手術後2時間より寝たまま食べられます。	
清潔	検査前日に毛を剃った後、(入浴/シャワー浴)をして下さい。状態によっては蒸しタオルで体を拭きます。				タオルで体を拭きます。 	
排泄	病棟のトイレをご使用下さい。状態によってはポータブルトイレや尿器を使用して下さい。			・おしっこは管から出るので心配いりません。 ・お通じは寝たままですて頂きます。		
説明	必要物品:ゆかた数枚、T字帯1枚、平オムツ5枚 スプーン・フォーク、薬のみ又は曲がるストロー			☆長い間、仰向けのままになりますので苦痛を伴うとされます。自分で動いたりせず、看護師にお知らせ下さい。		

ジェネレータ交換(ペースメーカー電池交換)術を受ける患者様へ(No2)

暦日	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()	/ ()
病日	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	手術後8日目
達成目標	創痛や苦痛時には早期に対処を受けることができる。 創部痛、創出血、ペース・センシング不全、自覚症状出現時に早期に対処を受ける事ができる。				退院の生活において注意点が理解できる。		
治療 処置	心電図モニターは、術後7日目まで付けたままになります。						心電図モニターを 外します。
薬剤 リハビリ	血圧は1日2回測ります。 体温・脈拍は適宜測ります。			血圧は1日1回測ります。			
	傷の消毒とガーゼ交換を行います。				傷の状態をみて抜糸します。		
	抗生剤の点滴を朝・夕 の1日2回行います。						
検査	胸部X線 心電図 				胸部X線 心電図 ペースメーカーチェックが あります。		
活動 安静度	ベッドの上で過ごせます	許可後、病院内を自由に過ごせます。					
食事	自分で座って食事を食べることができます。						
清潔	タオルで体を拭きます。						入浴ができます。
排泄	・おしっこは管から出る ので心配いりません。 ・お通じは寝たままで して頂きます。	おしっこの管をぬきます。 お部屋のトイレを使用出来ます。 術後1週間目までおしっこをためて下さい。					
説明					自分で脈拍を測定する練習を説明していきます。 手術の結果と退院後の注意点などを説明致します。 ご家族と一緒に来られる日時を主治医とご相談下さい。		

ジェネレーター交換術(NO. 2) 職員用

患者氏名(@PATIENTNAME)様

担当医師署名()

暦日 病日	/ () 1日目	/ () 2日目	/ () 3日目	/ () 4日目	/ () 5日目	/ () 6日目	/ () 7日目	/ () 8日目	
達成目標	気分不良時は早期に医師、看護師に伝える。 → 創部痛、創出血、ペースメーカー・センシング不全、自覚症状出現時にすばやく対処し、消失できる。 → 退院後の生活において理解できる。								
治療 処置 薬剤 リハビリ	2検(体温3検) 心電図モニター装着 →		2検(体温3検) →		2検(体温2検) →		2検(体温2検) →		1検 →
	ラセナゾリン1g+生食100mlDIV □ 朝 ○ 夕		○ 抗生剤終了 後抜針 □ 朝 ○ 夕		Dr創部消毒 → ○ ドレーン抜去		→		○ モニター除去
	Dr創部消毒		→		→		→		○ 抜糸
検査	□ 採血 ○ 胸部X線 ○ 心電図		○ 胸部X線 ○ 心電図				○ 胸部X線 ○ 心電図 ○ ペースメーカーチェック		
活動 安静度	ベッド上フリー → 創部上肢固定なし →		歩行可(元の安静度に戻る)						
栄養	通常通り							制限なし	
清潔	清拭 →							入浴可	
排泄	○ 午後フォーリー抜去 → 蓄尿 ポータブルトイレ可 蓄尿		→		トイレ可 → 蓄尿なし →				
教育 指導 説明					○ 安静度説明		○ 退院指導(パンフレット使用) → →		○ 安静度説明
体温									
創部痛									
創部出血									
血腫									
動悸									
輸液量									
尿量									
PM不全									
モニター変化									
PM設定									
ガーゼ交換									
記録									
パリアンス	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	(有・無)	
担当看護師 署名	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	□ ○ △	